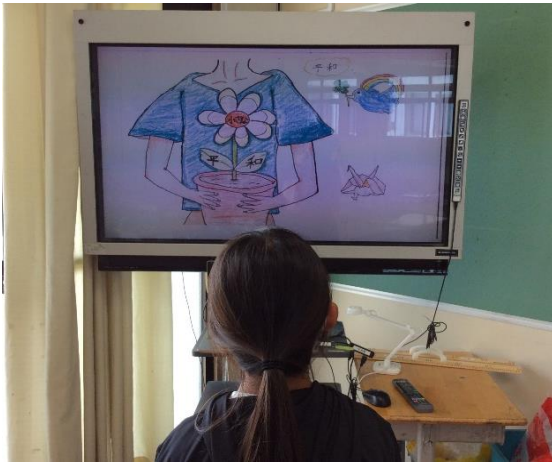


8月9日 平和祈念集会

原子爆弾が投下されて76回目の夏を迎えました。銭座小学校では、500余名の児童と先生が亡くなりました。毎年8月9日は、亡くなった方々のご冥福をお祈りし、平和を誓う大切な日です。

今年の平和祈念集会は、コロナ禍の下、オンラインで開催しました。子どもたちは各教室から参加しました。



<5年生の発表>

5年生と6年生は、6月に、平和学習の一環として被爆体験講話を実施しました。

永井隆博士のお孫さんの、永井徳三郎さんをお招きして、永井博士の被爆体験や願い、原爆の威力や怖さ、そして平和の大切さを学びました。

その後、5年生は、徳三郎さんのお話を全校に伝えるために紙芝居にまとめました。

平和祈念集会では、一人一人が、自分たちが考える「小さな平和」について、自分の言葉でしっかりと発表することができました。

<献鶴>

平和の願いを込めて折った折り鶴を、学年ごとに献鶴しました。



<平和祈念式典視聴>

テレビ視聴で長崎市平和祈念式典に参加し、黙祷を捧げました。

